

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	鶴見区
学 校 名	鶴見小学校
学校長名	上田 和明

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・鶴見小学校では、第6学年 69名

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語の平均正答率においては大阪市の平均よりも約3ポイント高くなっているが、全国平均に比べれば約2.8ポイント低くなっている。
算数の平均正答率においては大阪市平均よりも約4ポイント、全国の平均よりも約2.4ポイント高くなっている。
平均無回答率は国語、算数とも大阪市や全国の平均より低く、粘り強く取り組めている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

主体的・対話的で深い学びの推進により、「読むこと」「話すこと」や「聞くこと」に関連する「事実を読み取る力」においては、成果が出ている。しかし条件を付けてや根拠を示して文章を「書くこと」に関しては課題が残る。より深い学びにつながる「書くこと」に関しては今後も取り組んでいく必要がある。

〔算数〕

学校力UPベース事業の実施により長年きめ細かく指導しているため、「数と計算」「量と測定」「数量関係」の基礎・基本問題においては成果が出ているが、「図形」に関しては図形の性質や構成要素に着目して操作や構成するといった点において課題が残る。

質問紙調査より

家庭では、朝食をきちんと食べており、就寝や起床時間も決まった時間になっている児童が多く、生活習慣はおおむね良好である。
学校生活においてはきまり等もしっかり守れており、読書、国語や算数の学習に対しても好きな児童が多い。そのためか「学校に行くのが楽しいか」の質問に当てはまると答える児童は多い。また「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦するか」の質問においても肯定的な児童が多く、前向きで充実した姿が読み取れる。しかし、あまりほめられたりすることが少ないためか自尊心に関する質問には他の質問に対して評価が低く課題が残る。

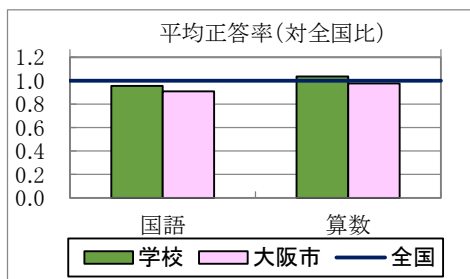
今後の取組(アクションプラン)

研究教科は体育科である。研究の副主題をとして「主体的・対話的な活動を通して深い学びを実現する」に取り組んでいる。児童は、ICT等を活用して友だちの動きに対してアドバイスするなど、意欲的、自発的な学び合いを今後も継続して多く経験を積ませる必要がある。そして体育で培った経験を生かして国語や算数においても自分の考えたこと思ったことを、根拠を示して発表したり、文字として書いたりする時間を確保していく。
習熟度別少人数学習の取り組みより、ある程度基礎・基本の定着が図れているので、今後をも充実していく。また発表に慣れさせるために、2人や少人数などバリエーションある発表をさせていく必要がある。

【 全体の概要 】

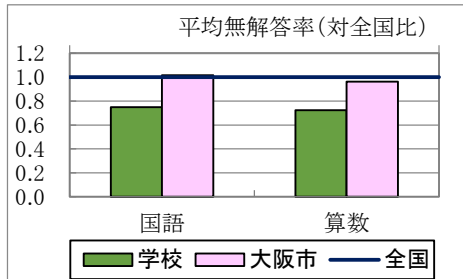
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	61	69
大阪市	58	65
全国	63.8	66.6



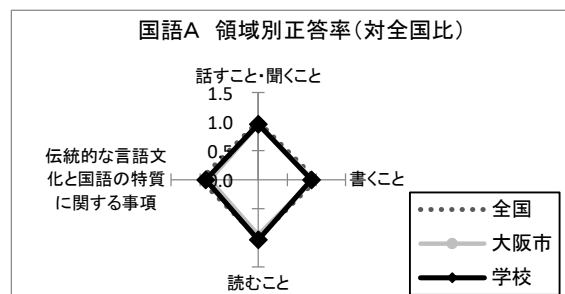
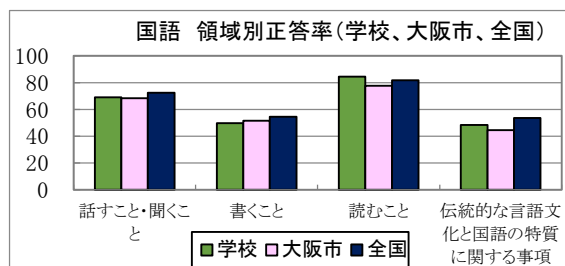
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	4.7	2.0
大阪市	6.3	2.6
全国	6.2	2.7



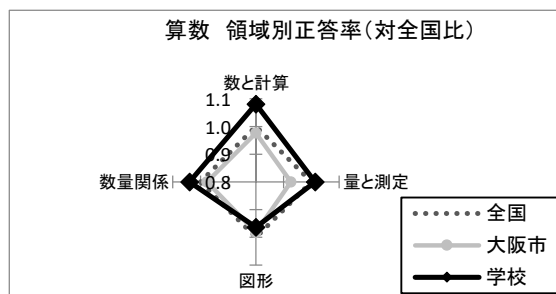
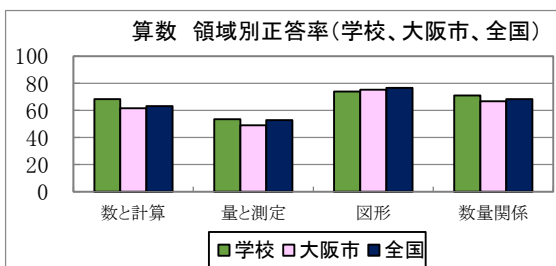
【 国 語 】

		対象設問 数(問)	平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領 の 領域等	話すこと・聞くこと	3	69.1	68.3	72.3
	書くこと	3	49.8	51.5	54.5
	読むこと	3	84.5	77.7	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	5	48.4	44.6	53.5



【 算 数 】

		対象設問 数(問)	平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指 導要領 の 領域等	数と計算	7	68.3	61.7	63.2
	量と測定	3	53.6	49.0	52.9
	図形	2	73.9	75.3	76.7
	数量関係	7	71.0	66.7	68.3



児童質問紙より

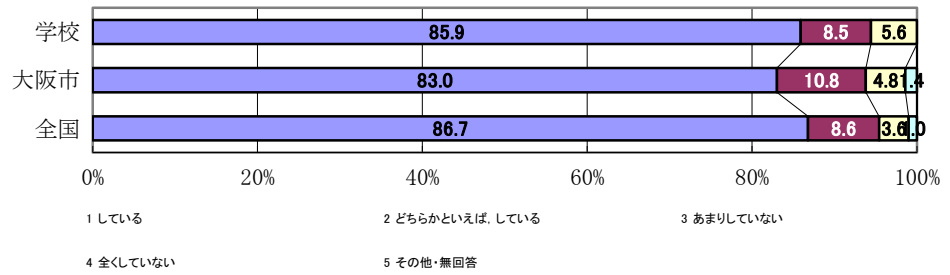
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

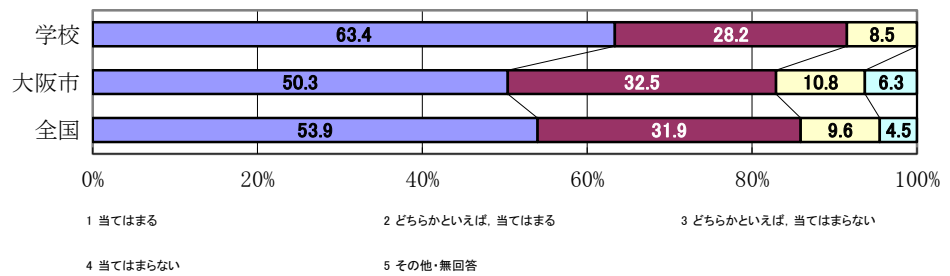
1

朝食を毎日食べていますか



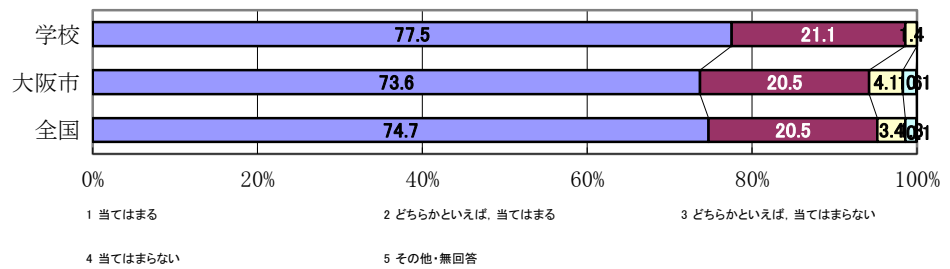
12

学校に行くのは楽しいと思えますか



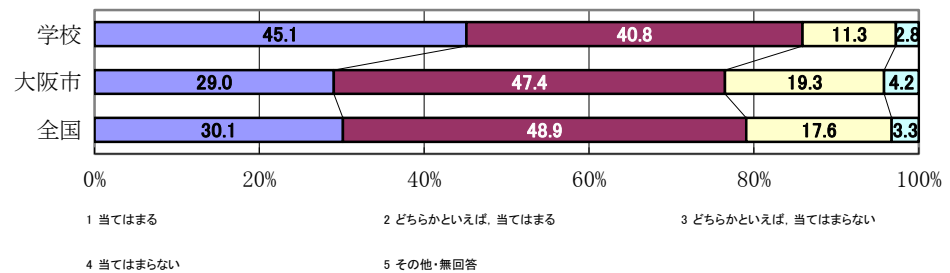
16

人の役に立つ人間になりたいと思えますか



10

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか



5

自分には、よいところがあると思えますか

